



海女サミット Ama Summit

全国の海女が鳥羽に集合!!

11月6日 金

第1日目

- 日韓海女フォーラム 13:15~14:15
- 日韓海女の集い 14:30~16:00
(鳥羽商工会議所かもめホール)

11月7日 土

第2日目

- アワビ稚貝記念放流 8:30~9:30
- 海女サミット2015 10:15~13:00
(答志コミュニティアリーナ)

海女漁の行われている県

岩手・宮城・千葉・静岡・三重・京都・神奈川
和歌山・石川・福井・鳥取・山口・徳島・福岡
長崎・佐賀・大分・熊本・鹿児島・濟州島(韓国)

【主催】海女サミット実行委員会、一般財団法人自治総合センター 【協力】海女振興協議会

【後援】総務省、水産庁、文化庁、環境省中部地方環境事務所、三重県、三重県教育委員会、鳥羽市、鳥羽市教育委員会、志摩市、志摩市教育委員会、鳥羽磯部漁業協同組合、三重県外湾漁業協同組合、鳥羽市観光協会、志摩市観光協会、鳥羽商工会議所、志摩市商工会、公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会、海の博物館

■お問合せ先 海女サミット実行委員会(鳥羽市役所 農水商工課内) TEL:0599-25-1167 FAX:0599-26-2810 ✉:suisan@city.toba.mie.jp

シンポジウムは、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。本事業は、公益財団法人日韓文化交流基金の助成を受けています

海女サミット Ama Summit

2015 IN鳥羽

太古の昔から海を仕事とし、素潜りで豊かな海の恵みであるアワビ・サザエをはじめとする魚介類や海藻の採取技術を伝承してきた「海女」。生命の源である美しい里海を守り、伝統を守りながら生活する「海女」を貴重な文化遺産としてとらえ、全国に発信するため「海女サミット2015in鳥羽」を開催いたします。



11月6日 金 鳥羽商工会議所かもめホール

13:00~13:15 開会あいさつ

13:15~14:15 日韓海女フォーラム

記念講演① 「韓国海女との交流」
講 師 伊地知紀子 大阪市立大学教授

記念講演② 「日本海女との交流」
講 師 安美貞 韓国海洋大学教授

14:30~16:00 日韓海女の集い
テーマ「日韓海女の友好交流に期待する」

コーディネーター 塚本 明 三重大学教授
劉亨淑 韓国・東義大学教授
パネリスト イムベクヨン 済州下道里漁村契長
林伯衍 鳥羽磯部漁業協同組合常務理事
藤原 隆仁 鳥羽磯部漁業協同組合常務理事
日韓海女4名

16:00 閉会

11月7日 土 答志コミュニティアリーナ

8:30~9:30 記念放流
海女さんによるアワビ稚貝の記念放流を行います

10:15~10:30 開会あいさつ

10:30~11:30 円卓会議
テーマ「海女は素晴らしい女性」
ゲストスピーカーと海女10名が語り合います

11:45~12:30 海女さんセッション
テーマ「海女大いに語る」
全国の海女さん15名が、それぞれの地域の海女文化や漁法等について意見交換を行います

大会宣言
12:30~12:45 「海女文化をユネスコへ」
里海を創る海女の会 会長

12:45 閉会あいさつ

「海女サミット2015 in鳥羽」参加申込書

申込期限 平成27年
10月2日 金

定員 各日
約100名(先着順)
※各日とも定員に達し次第終了

■申込み・問合せ先 海女サミット実行委員会(鳥羽市農水商工課内)
■TEL 0599-25-1167 ■メール suisan@city.toba.mie.jp
■FAX 0599-26-2810

申込方法：FAXまたはメールにて申込先までお申込みください

FAX 参加申込書にご記入の上、申込先にお送りください。

メール 参加申込書の必要事項と同じ内容を明記して申込先にお送りください。
メールタイトルは「海女サミット2015in鳥羽 参加申込」とご記入ください。

氏名	所属
住所	電話番号
参加日 (✓印をお願いします) <input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 第1日目(11/6) <input type="checkbox"/> 第2日目(11/7)	